

第6回 リハビリ手帳普及事業案内

使用方法

神奈川県

理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会

リハビリ手帳普及事業代表

目次

- 基本セット
- 入手
- 記入・入力
- 印刷

基本セット

- 【表紙】【ご本人ご家族の方々へ・関りを持たれるリハビリスタッフのみなさま】
- 【基本情報】【リハビリを受けた(受けている)医療機関】
- 【介護保険を利用されている方へ】【家屋構造】
- 【ADL/IADL】【起居・移乗 基本動作】【食事】【排泄・排便・トイレ】
- 【その他(自由記載)】
- 合計11項目(10枚)を、基本セットとして、
初回のリハビリ手帳にはファイリングしております。
対象者に合わせて、必要項目を選択いただき追加書類として、
使用くださいますようお願いいたします。
今後、皆様のご希望を伺い、必要な項目を追加することも検討しております。

入手

- 2025年春頃から、レール式クリアファイルに基本セットを入れた、リハビリ手帳を希望される施設へ配布いたします。
- 問い合わせ先は、正式運用の際に各士会ホームページに掲載いたします。
- 問い合わせの内容として
①施設名、②代表者氏名、③住所、④電話番号、⑤必要部数、
をお知らせください。

記入・入力

- 使用時には必要に応じて手書きの記入、または各施設にてパソコンから情報入力していただくようになります。
パソコン入力の場合は、各士会ホームページより、データをダウンロードしていただき入力後に印刷していただくようになります。
記入例に関しましては、追ってご案内いたします。

印刷：モノクロ片面印刷

- 理由

使用者の用途に合わせた項目の記録用紙を選ぶ方法を推奨しているため、両面印刷すると不要な情報や記載しない情報もファイリングすることとなります。

また、各事業所において両面印刷ではない印刷機を使用している場合も想定されるため、モノクロ片面印刷を推奨しています。

各セラピストにて編集し、両面印刷やカラー印刷など使用いただいで構いません。

以下のアドレスにアクセスしていただき、アンケートにご協力お願い致します。

- https://docs.google.com/forms/u/0/d/1hzZQI3REiqaFMMnGyfDdl5_X561E4HhQI2i4Bfd4e-E/viewform?usp=drive_web&edit_requested=true

次回以降予定

- 使用例提示
- など、その他、用意あります。